

令和3年度 第1回銚田市総合教育会議 会議録

1 日時 令和3年11月25日(木) 開会14時00分 閉会15時15分

2 会場 銚田市旭総合支所2階会議室

3 出席者 銚田市長 岸田 一夫  
銚田市教育委員会 教育長 安原 優  
同 教育長職務代理者 山口 和子  
同 委員 山口 正雄  
同 委員 長洲 健男  
同 委員 飯島 功成

【説明員】

教育部長	飯島 洋一
教育部 参事兼指導課長	宮内 孝浩
教育部 指導課ICT指導員	五十野 亀久雄
教育部 教育総務課長	沼田 宏
教育部 教育総務課長補佐	埜 啓一
教育部 教育総務課庶務係長	杉山 盛弘

【事務局】

副市長(オブザーバー)	寺門 利幸
政策企画部長	岡崎 正元
政策企画部 政策秘書課長補佐	額賀 栄一
政策企画部 政策秘書課政策調整係長	鎌田 あゆみ
政策企画部 政策秘書課主査	飯島 幸至
総務部 総務課長	石崎 洋一
総務部 総務課行政係長	小沼 裕一

4 議事の概要

○開会 (司会：額賀政策秘書課長補佐)

○岸田市長あいさつ

みなさま大変ご苦勞様でございます。本日は、お忙しい中、銚田市総合教育会議にご出席いただきありがとうございます。また、教育委員の皆様には、日頃より本市教育行政にご尽力賜り、心から感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症については、社会、経済をはじめ各分野において甚大な影響を及ぼしています。

学校教育では、夏休み明けの9月、新型コロナウイルス感染症への対応として、市内小中学校では約1カ月の間、分散登校や臨時休業となりました。そのような中、オンラインを活用した学校と児童生徒のやりとりの必要がありました。当市では1人1台のタブレットを予定より前倒ししての導入、ICT指導員を配置して教職員のデジタルスキル向上、また、学習支援ソフトの導入などを実施していたことにより、他の自治体と比べ一歩進んだ形で学習環境の整備に取り組むことができたと考えております。

新型コロナウイルスの感染状況を見ますと、第5波といわれた状況からみれば、現在は全国的に見ても落ち着きを見せてはいますが、今後冬に向け、再び感染状況が悪化しないように、引き続き基本的な感染防止対策を徹底することにより、感染の拡大を抑えていく必要があると考えております。

さて、今回は、「銚田市におけるプログラミング教育について」、また2つ目として「教職員の働き方改革の推進について」を議題に意見交換をしたいと思いますので、忌憚のないご意見をお願い申し上げます。本日はよろしくお願ひいたします。

○協議事項（議長：岸田市長）

「銚田市におけるプログラミング教育について」（説明：指導課 五十野 ICT 指導員）

【主な質疑等】

【岸田市長】 銚田市の子供たちにタブレットを使用して学習ができるようにしたいと前教育長に相談し、五十野 ICT 指導員を紹介していただきました。私の思い描いていた状況が出来ていると感じています。銚田市において様々な政策事業等を行っていますが、特に教育という点では、他の市町村に負けてはならないと考えています。先生方の中からも銚田市で教鞭を執りたいと言ってくれる声が聞こえて来ています。執行部として銚田市の教育をバックアップし、ひいては人口減少対策の一助としたいと考えています。そのためには、銚田市議会議員の皆様、教育委員会委員の皆様、市役所職員等、様々な方の力をお借りして教育環境の改善を進めていきたいと考えています。

【長洲健男委員】 小学校では令和2年度からプログラミング教育を始めているということですが、問題点・課題点など見えてきているものはありますか。

【五十野 ICT 指導員】 新しい取り組みであるため先生方の研修が必要となりますが、コロナ禍の影響等により、研修時間の確保が困難でした。

【山口和子教育長職務代理者】 プログラミング教育の実践事例にはどのようなものがありますか。

**【五十野 ICT 指導員】** PC やロボットを使うことだけではなく、思い描くとおりに動かすためにはどうすべきか、子供たちの中で課題解決に向け道筋を立てて考え、話し合い、課題を解決していくことがプログラミング的思考なので基本的にどの教科でも取り入れられるものと考えます。

**【飯島功成委員】** 子供たちの夢や希望の実現に向け、具体的にどのようにプログラミング教育を取り入れていきますか。また、今後、地域の産業、特に農業等はどう繋げていきますか。

**【五十野 ICT 指導員】** プログラミング教育は、将来自分がどのような事をしていきたいかを考えることに役立ち、一度地元を離れてもまた戻って、起業を考えるなどのキャリア教育へと繋がっていきます。

**【山口正雄委員】** 小学校でプログラミング教育について学ぶ内容や範囲の設定状況はどうですか。

**【宮内指導課参事】** 学習指導要領に理科や算数等については、取り入れ方について記述されていますが、理論立てて考えるという点については、年間指導計画の中にプログラミング教育を位置づけて、包括的に取り組んで行くことが必要であると考えます。実際には、小学1年生から体験的に積み重ねていく形になると思います。

**【長洲健男委員】** 教科としての位置づけが無いとのことですが、指導書が無いということですか。そうすると現場は大変だと思いますがどうですか。

**【宮内指導課参事】** 五十野 ICT 指導員が指導をしてくださっているため、本市においては直接的に補助されているので、先生方の指導力について、一定水準は保たれていると考えます。

**【安原教育長】** コンピューターを使いながら論理的思考を養っていくことをしっかりと意識する事が大切だと思います。リモート授業によってスキルが上がっていることも事実です。仕組みをしっかりと把握する事が、これからの子供たちにとって必要であると認識しています。

**【岸田市長】** プログラミング教育についてよく分かりました。子供たちも先生方も意識と体験の向上に努めてもらい、プログラミング教育で身に付けた力をこれからの社会で役立ててほしいと思います。

「教職員の働き方改革の推進について」（説明：指導課 宮内参事）

【岸田市長】 市議会議員時代から、銚田南中学校の職員室に夜遅くまで明かりが灯っていたことから、教職員の働き方改革について推進を求めてきました。先生方には心身ともに元気で子供たちに接する事のできる状況でいてほしいと思っています。

【長洲健男委員】 就労時間の短縮はなかなか難しい課題であると思いますが、直ちに改善する事は難しくとも、効果的な教育を推進するためにも必要な事だと思います。

【飯島功成委員】 部活動指導の負担軽減状況、男性教職員の育児休業取得状況はどうですか。

【宮内指導課参事】 部活動の指導状況については、複数顧問制を導入し分担しての指導を行っています。顧問の先生がいない場合でも部活動ができるよう、部活動指導員を5人配置しています。育児休業の取得状況ですが、銚田市における男性教職員の育児休業取得者はありません。

【飯島功成委員】 育児休業を取得する人が出てくると周りの状況が大きく変わりますので、ぜひ取得促進をしていただきたいと思います。

【山口正雄委員】 日本の子育てを取り巻く環境は、先進国では非常に悪い状況であると思います。子育てや家事等の分担が上手くいっていないと思えます。英語教育やプログラミング教育など新しい教育が導入され、最近ではアクティブラーニングなども入ってきました。それらに対応していかなければならない教職員の方々は、大変苦勞なされていると思います。そういった難しい状況の中にあっても、育児休業の取得を含め、働き方改革を進めていく必要性を感じています。

【安原教育長】 先生たちの中でも働き方改革についての知識は深まっていると感じます。しかし、新しいものを追い求める時代に対応するために、終わりのない仕事をしている状態なのだと思います。そういう状況であっても、健康な状態で仕事をするのが大切ですので、働き方改革は推進していきたいと考えています。そのためにも校務支援システムを導入するなどの対応をしてきています。

【山口和子教育長職務代理者】 退勤時間の設定状況はどうですか。

【宮内指導課参事】 完全定時退勤日は設けられていませんが、定時退勤日の取組はして

います。学年ごとであったり、部分的に定時退勤日を設け実施しています。

【飯島功成委員】先生になりたいという子に対し、保護者が「大変だからやめたほうがいい」という時代ですが、先生になりたいという子が希望を持って夢を実現できるように先生方の働き方が改善されることを強く願います。

【岸田市長】 現状は働き方改革とかけ離れた状況にあると思います。長時間労働を見直し、健康を確保しながら様々な業種の方との交流の中で刺激を受け教職員として成長していただきたいと思います。そのためにも、働き方改革を前進させていきたいと考えています。

その他、質問・意見等がないようですので、以上をもちまして議長の職を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。

#### 4 閉 会（司会：額賀政策秘書課長補佐）